

八幡平市教育委員会会議録

平成30年9月27日（水）

八幡平市教育委員会

平成 30 年八幡平市教育委員会 9 月定例会会議録

1. 開催日時

平成 30 年 9 月 27 日（木）午後 3 時 00 分から午後 3 時 53 分

2. 場所

八幡平市役所 大会議室

3. 出席者

教 育 長	星	俊 也
委 員	伊 藤	政 行
委 員	羽 沢	憲 英
委 員	宮 野	朋 士
委 員	高 橋	優 子

4. 欠席者

なし

5. 説明のため出席した職員

教育総務課課長兼給食センター所長兼図書館長	工 藤 久 志
教育指導課長兼教育研究所長	川 村 憲 弘
教育総務課長補佐兼総務係長兼文化財係長兼給食センター副所長兼博物館副館長	小山田 美恵子（事務局）

6. 傍聴人

なし

7. 教育長あいさつ要旨

8 月定例会以後の主な行事等について報告

- 1) 2 学期の取組について、各学校の学びフェストの実現に向けて全力を注いでほしいこと。インターネット・ゲーム等の使用について取組みを進めるよう校長会議でお願いした。
- 2) 岩手地区中学陸上競技大会の駅伝で、西根中学校男子チームが最終走者で逆転優勝し、盛岡一周継走に続いて栄光に輝いた。花巻市で開催される県大会でも好成績が期待される。
- 3) 江間章子賞第一次選考会で 1,539 点の作品を審査し、4 部門各 30 点に絞った。
- 4) 教育研究部会研究を市内 4 校に分散し、全教職員が参加し開催された。

8. 報告事項の要旨

（教育総務課）八幡平市議会第 3 回定例会の内容報告

- ・教育委員の人事案件（伊藤委員・羽沢委員）の再任について
- ・松尾地区スクールバス購入に係る財産取得の議決について
- ・大更小学校屋根に滑止め設置と、ブロック塀調査に係る委託費用の補正予算について
- ・一般質問の答弁内容について報告
（小中一貫校、全国学力調査、エアコン設置状況、学校図書館配置と学校新聞設置の効果、給食費の無料化、地域の方言やことわざの位置づけ）
- ・決算特別委員会教育民生部会での質疑内容について報告
- ・安代小学校外壁塗装工事の予算、平館高校の海外派遣生徒の効果、教育研究所の成果、文化財保護事業の所管事務移管の考え
（教育指導課）
 - ・自転車と車が接触した事故の報告
 - ・テーマ別授業研究会の様子について紹介

9. 報告事項についての質疑

なし

10. その他

○星教育長

本日は付議する事件がありませんので、4.その他に入ります。事務局から何かありますか。委員の皆さんから何かございますでしょうか。

○宮野委員

まず先程教育総務課長から、小中一貫校の話が議会で出たということですが、もう少し詳しくお聞きしたいので、教育長が答弁されたのでしょうか。

○星教育長

はいそうです。

○宮野委員

教育長の小中一貫校に対する考え、基本的な考え方を少しお聞きしたいと思います。議会の答弁と同じお話になると思うので、基本的になる所をお知らせ頂きたいと思います。もう一つ、図書館の新設の話で誤解をちょっと招いているところかもしれませんが、商工会としてそういう意見を持っている訳ではありません。あくまで部会としての大更の駅前を構想する会があり、その中で話が出ていることでありまして、商工会として図書館の新設に関して意見を持っているものではないです。そこは誤解されないようお願いしたいと思います。もう一つ、教育指導課長からの、中学生の自動車と接触のお話がありましたが、具体的にどこの学校の生徒が、どういう場所でというのをお聞きしたい。その三つをお願いしたいと思います。

○星教育長

それでは一つ目ですが、小中一貫校という事で、今県内でも例えば盛岡西峰学園、土淵小学校と中学校が施設一体型の小中一貫校ということでやっている訳で

すが、一番のメリットとしては小中9か年を通して指導するという事で、9年を見通した指導が出来ると、しかも子ども達が中学生のことも分かっているし、それから先生方も小学校の先生、中学校の先生それぞれがお互いに分かっているということでですね、一番今懸念されている中一ギャップ、どうしても中学校に行くと不登校になったり、教科についていけないという様なことが叫ばれている訳ですが、その垣根を低くして9年間通して子ども達を育てていくという方針にのっとって、西峰学園の場合には、校長が一人と副校長が小学校と中学校に一人ずつ、そして総括する副校長がいて、三名の副校長という体制を取っており、一体となった取り組みが出来るということで進めております。

先程工藤課長から説明がありましたが、実は質問のあった議員さんが、西根一中学区寺田小、平館小の学区の議員さんでございました。それでおそらく発言の裏側には、西根一中の所に3校寄せて、将来的な小中一貫校という構想はどうなのだろうという案が、学校名は挙げませんでしたが、もしそうなった場合にということで先程工藤課長が申し上げましたが、小規模の、仮に寺田と平館をあわせても規模はそれ程大きくはならない訳です。

そうした時に果たして活動がどれ程活発、活性化されるかといった時には、もちろん良い面、メリットはある訳ですが、限定されたものになって行くであろうし、それから先程課長が言ったような、9年間同級生が変わらずにずーと行くわけですから、人間関係がその中で構築化してしまうという様な、デメリットも又想定されて来るという様なことがありますので、すぐすぐという様なことでも勿論ないだろうということで、八幡平市の適正化の計画の見直しを進めようとして、今アンケートも更に検討深めておりますけども、そういったものと合わせて、今後検討していくということになろうかというふうに考えております。

○工藤課長

大更駅前商店街再編調査事業につきましては、調査チームによる検討結果を基に、商工会が報告書を作成し、それを市側に提出してもらったものという旨、先の議会で市長が答えておることから、商工会という話をしたものです。

これから、図書館・子育て支援、或いは各施設の必要性、機能、利便性について検討を重ねていく。特に利便性という部分は大きい所だと思います。敷地としての形状スペース、そういった所が非常に多分これからの課題かと。

決算特別委員会を拝聴したんですが、やはりまさにその三角形の部分で駐車場が無いとそういう話をされておりました。道路で分断されている。分断しないような形であれば良いんだけど、そういう懸念の話。あるいは図書館という限定なのか、それとも全く民間という例えばTSUTAYAという話もしていました。TSUTAYAという商業的な施設の方が公立の施設というよりは、観光の顔づくり、観光協会さんとかそういう想定も色々あると思いますけど、色んなテナント等そういった発想も必要じゃないかという話は私も伺っております。いずれ子育て支援機能、図書館という機能については、この報告書で実際受けているということで、これから外部の有識者を交えながら検討組織、各部門の検討組織を設置しながら具体的な取り組みを進めて行きたいという旨で、これは商工観光

課が主管となり答弁しているところです。

まさにこれから各部門で検討に入るということで答弁されているものです。

○川村課長

それでは私から、交通事故の件についてお答えします。まず2件とお話しましたが、1件目は9月18日です。

この日中学校は新人戦の代休でお休みでした。松尾中学校そばの松尾コミュニティセンターへ向かった松尾中学校の生徒と、自宅から道路へ出ようとした車が道路へ出ようとした時に、自宅と道路の間に歩道があるんですけれども、歩道まで出てエンジンがかかっていた状態で、一旦停止して左右確認している状態に自転車がドンとぶつかったということでした。警察の現場検証の結果、歩道を塞いで停止していた、他の通行の妨げになったということで、その運転者に問題があるとの判断でした。

自転車がぶつかっていったものなので、まあ転倒したんですけれども怪我は本当に足首を擦りむいた程度でした。一応病院に保護者が連れて行って診断受けたんですけれども、学校で貼った絆創膏を剥がした方が早く治るなんて話された位で、本当に特にどこも異常なくそのまま帰って、次の日から元気に登校している。という状況です。

もう1件も、松尾中学校の生徒で、20日の日です。二日後なんですけれども、下校時に交差点で乗用車と接触です。自転車の後部に乗用車の前方部分がぶつかったという報告です。通り過ぎた所にぶつかったという感じです。それで転倒しヘルメットが外れ地面に頭部を打って、少し頭部から出血がありました。すぐ救急車で盛岡の病院へ運ばれて、様々検査を受けたんですが、幸いなことに特に検査の結果は異常が無く、ただ頭部を切った関係で、そこの治療は行いまして、念の為に一晚入院したんですけれども、まず次の日も大丈夫ということでそのお子さんも今は元気に登校しております。そういう状況です。

○宮野委員

ありがとうございました。

○星教育長

なんかその車、夕陽に向かって走っていて、西日で見えなかったんだそうです。

○宮野委員

自転車の後ろでしょ？

○星教育長

後期高齢者、84歳位でしたか。

○川村課長

そうですね、それ位の方です。

○宮野委員

二つの事故とも自動車側の停止から発進に至る時の事故だと思うんですけれども、信号のない交差点もしくは優先順位が低い側からの、停止線をきちんと守らない車両が非常に多くてですね、危ない状況がありますので、やはり子ども達に

気を付けさせるのは勿論なんだけど、やはり教育する側からもそういう要望は声を上げたほうが良いと思います。止まるのか止まらないのか分からない車とか、せっかく止まったのに全然違う場所で止まったり、とかが多いのでそれはやっぱり子ども達にとっても良くないと思いますので、そこは何かの機会にお願いしたい。

○川村課長

はい、わかりました。ありがとうございます。

○星教育長

その他委員さん方からありましたら、お願い致します。

○高橋委員

はい。事故の件で学校からお手紙頂いていて、夕暮れが早くなったので気を付けましょうという内容だったんですけど、ヘルメットが飛んだということを引きいて、やっぱり改めて自分の子ども達のヘルメットの状況を確認しましょうというようなメールなり手紙があっても良かったかなと思います。

○星教育長

なるほど。早速対応いたします。

本当にこのヘルメット1つで命を守れるかどうかの境目なんですよね。着用していたから命が救われたっていうケースがいっぱいありますので。

はい、すぐ対応させていただきます。ありがとうございます。

その他委員さんの方から宜しいでしょうか。

(委員から「なし」の声)

それでは、様々また協議会で出して頂ければと思いますので、八幡平市教育委員会定例会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。